

手足口病の**警報**が発令中！**こどもの夏かぜ**に注意しましょう！

夏期に流行するウイルス性疾患の総称を「夏かぜ」と呼び、手足口病、咽頭結膜熱、ヘルパンギーナなどが代表的疾患です。特に5月下旬から手足口病の報告が増加しているので注意しましょう！

◆どんな病気？

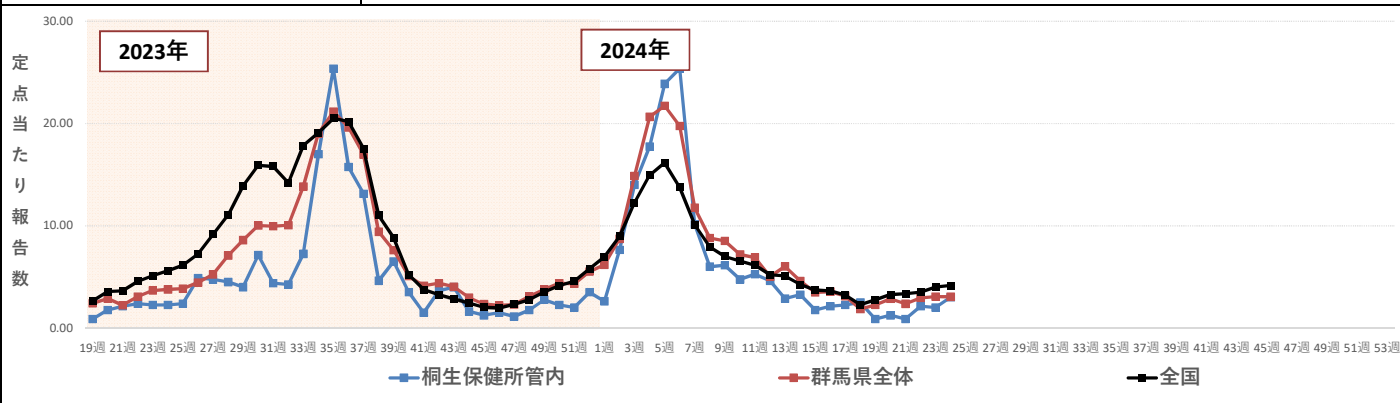
- ・手足口病：発熱に加え、口の中、手のひら、足の甲、足の裏などに数ミリ程度の発疹が出る。大人が感染すると、痛みが強く出ることも多い。
- ・咽頭結膜熱：別名「プール熱」とも呼ばれ、主な症状は、発熱・全咽頭炎・結膜炎など。
- ・ヘルパンギーナ：突然の高熱（38～40℃）と咽頭痛が主症状。口の中に水疱ができ、痛みで食欲不振になることがある。

◆予防対策：手指は石けんと流水でよく洗い、タオルの共用はやめましょう。

【注目疾患】

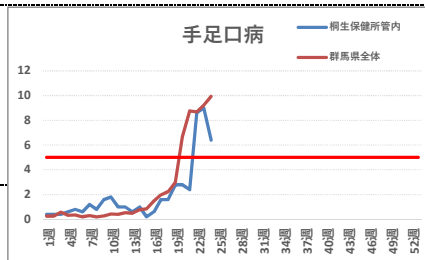
◎新型コロナウイルス感染症

定点当たりの報告数は、23週「2.0」、24週「3.0」とやや増加傾向にあります。咳やくしゃみが出る時はマスクを着用するなど、咳エチケットが効果的です。



◎その他感染症：

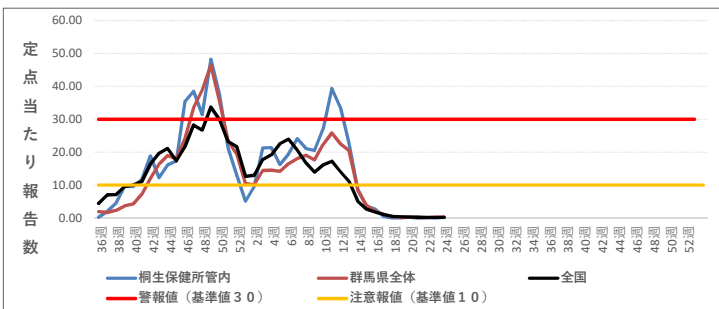
「手足口病」の警報発令中です！⇒
原因となるウイルスはアルコールが効きにくいので、
手指は石けんと流水でよく洗うようにしましょう！



【管内の主な感染症発生動向】

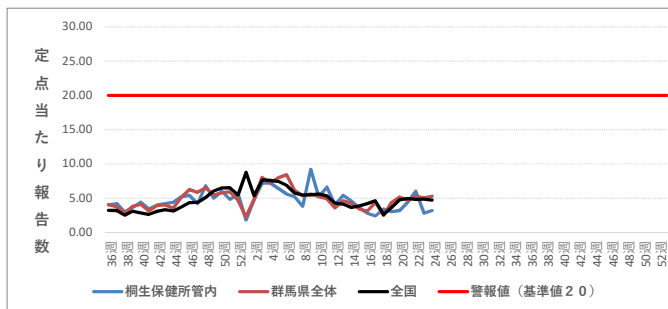
◎インフルエンザ：

報告は減少していますが、一部の地域で報告が継続しています。引き続き咳エチケット、手指衛生をこころがけましょう。



◎感染性胃腸炎：

報告が継続しています。汚染された手・食品・水などを通して口から感染するので、ふん便やおう吐物を処理する際は使い捨て手袋を着用し、慎重に行いましょう。



※ 感染症法に基づき実施されている感染症発生動向調査（群馬県）のデータを元に集計・作成しています

★より詳しい情報は群馬県ホームページで公開しています★

「群馬県感染症情報」で検索するか、以下URLもしくはQRコードからご確認ください。
<https://www.pref.gunma.jp/page/3296.html>



（問い合わせ先）

桐生保健福祉事務所 保健係
電話：0277-53-4131